

浜矩子『恐慌の歴史“100年に一度の”の危機が3年ごとに起こる理由』宝島新書 2011 年

第7章 恐慌後の「新グローバル化経済」における日本の役割

～基軸通貨のない新たな経済システムの可能性～

語彙

●TPP 238

環太平洋パートナーシップ (Trans-Pacific Partnership) の略。

TPP 協定は、オーストラリア、ブルネイ、カナダ、チリ、日本、マレーシア、メキシコ、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、米国、ベトナムの計 12 カ国による包括的な経済連携協定。

●ヘッジファンド 252

様々な取引手法を駆使して、絶対的な収益の追求を目指す私募形式のファンド。

●キャピタルフライト 259

国内から海外へ資本が一斉に流出する資本逃避のこと。

●タックスヘイブン 260

法人税や源泉課税などがゼロまたは低税率という税制優遇措置をとっている国や地域。租税回避地とも言われる。

キュラソー、ケイマン、スイス、パナマ、バハマ、ルクセンブルクなど。

●地域交換取引制度 (LETS) 271

Local Exchange and Trading System の略。

ある地域だけで通用する通貨で財やサービスを取り引きする制度。